

## 日誌(平成3年11月)

### 【国内】

- 1日 ○都市銀行等、住宅ローン金利の引下げを実施
- 14日 ○日本銀行、公定歩合の0.5%引下げを決定(即日実施)
- 18日以降 ○都市銀行等、短期プライムレートの引下げを実施
- 19日 ○日本銀行、金融機関の預貯金等の金利の最高限度およびガイドラインとしての預金細目金利の変更を決定(11月25日から実施)
- 信託銀行等、契約期間1年以上2年未満および2年以上5年未満の合同運用指定金銭信託の予定配当率(11月25日以降受託分から実施)ならびに契約期間2年物の貸付信託の予想配当率(12月6日以降募集分から実施)の改定を公表
- 20日 ○大蔵省、「金融機関の一般貸付債権の流動化について」(銀行局長通達)を一部改正する通達を全銀協等に発出
- 21日 ○政府、郵便貯金利率を変更(11月25日から実施)
- 政府、政府短期証券の割引歩合の改定を公表(11月25日から実施)
- 25日 ○日銀、FB(政府短期証券)・TB(割引短期国債)オペの日銀ネット処理開始を公表
- 長期信用銀行等、割引金融債の発行条件を改定(12月債から実施)
- 26日 ○政府、長期国債(12月債)の発行条件を改定
- 27日 ○住宅金融公庫、貸付基準金利の引下げを実施

---

【 海 外 】

- 5日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を6%引上げ
- 6日 ○米国、公定歩合を0.5%引下げ(5.0%→4.5%)
- 英国政府、92~94年度公共支出計画および91~92年経済見通しを発表
- 豪州、公定歩合1%引下げ
- 7日 ○米国、上院本会議、スーザン・フィリップス女史の連邦準備制度理事会理事の指名を承認
- 8日 ○米国連邦公開市場委員会(FOMC)、10月1日開催の同委員会の議事録を公表
- ハンガリー、フォリントを5.8%切下げ
- ブルガリア、新内閣成立
- ルーマニア中央銀行、レウの公定為替レート(1ドル=60レイ)を廃止
- 11日 ○G24、対ユーゴ支援の停止を決定
- ルーマニア、新憲法成立
- 18日 ○フランス銀行、市場介入金利を0.5%引上げ
- 台湾、預金準備率の引下げならびに公定歩合の0.375%引下げ
- 22日 ○米国、上院本会議、ローレンス・リンゼイ氏の連邦準備制度理事会理事の指名を承認
- 第19回セアンザ総裁会議を日本銀行本店で開催
- 24日 ○ドイツ経済専門委員会、年次経済報告を公表
- フィンランド中央銀行、マルカを変動相場制へ移行
- 26日 ○フランス銀行、預金準備率を引上げ
- イタリア銀行、対市中銀行貸出について、高率適用政策金利を初めて発動